

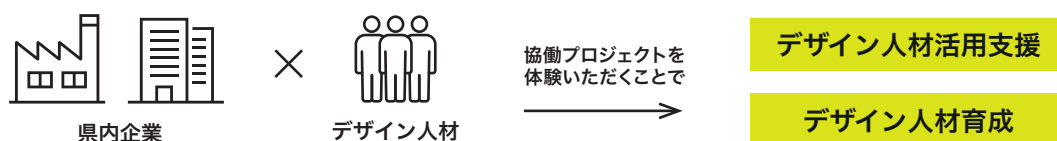
富山県 クリエイティブ人材教育・活用促進事業「とやまデザイン・トライアル 2026」

デザインワークショップ 受入企業募集のご案内

富山県総合デザインセンター

富山県では2016年より、県内企業を対象に、県内外のデザイン系大学の学生や若手デザイナーが商品開発等の企画・アイデアを提案する「とやまデザイン・トライアル」を実施しています。企業とデザイン人材による協働プロジェクトを体験いただくことで、企業のデザイン人材活用を支援し、またデザイン人材育成の貴重な機会にもなります。この「デザインワークショップ」は、全国から公募したデザイン人材が企業に一定期間滞在し、企業文化や技術を体感し、課題に対する提案を行う実践的なものであることが特徴です。この趣旨をご賢察の上、何卒ご検討いただけますようお願い申し上げます。

事業目的



募集内容

— 募集企業数 —

4社

— 実施期間 —

2026年8月24日(月)～8月28日(金)

※参加者は県内に4泊5日で滞在し、合同プログラム以外は宿泊先から各企業へ伺います
 ※商品化を目指し企画や試作品をブラッシュアップする場合、経費の一部を県が補助できる場合があります(別途協議)

— 参加者 —

下記の方々に対して広く募集し、**各企業に3名程度参加****富山県内外のデザイン系大学等の学生**

※愛知県立芸術大学、香川大学、金沢美術工芸大学、京都工芸繊維大学、桑沢デザイン研究所、滋賀県立大学、多摩美術大学、東京藝術大学、富山大学、福井工業大学、武蔵野美術大学等

就業から概ね10年以内のクリエイティブ職の方

※クリエイティブ職とは、デザイナー、ディレクター、プロデューサー、企画開発等に携わる方です
 ※フリーランスの方も対象です

実施までのスケジュール

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| ▷ 6月4日(木) 事前説明会 | ▷ 6月24日(水) 受入企業申込締切・決定 |
| ▷ 7月3日(金) 企業情報入力シート提出締切 | ▷ 7月10日頃 参加者公募開始 |
| ▷ 7月24日(金) 参加者応募締切 | ▷ 7月末 参加者決定 ※参加者応募多数の場合選考あり |

実施内容等の詳細は、次ページ以降をご参照ください。

プログラム

- 【DAY0】 日時別途調整 | オンライン企業説明会・課題確認**
- 【DAY1】 8月24日(月) | 合同オリエンテーション** (場所：県総合デザインセンター)
- 【DAY2】 8月25日(火) | 企業見学・リサーチ** (場所：受入企業)
- 【DAY3】 8月26日(水) | アイデア出し・ラフ制作等** (場所：受入企業)
- 【DAY4】 8月27日(木) | ラフ制作・プレゼンテーション資料作成等** (場所：受入企業)
- 【DAY5】 8月28日(金) | 合同報告会** (場所：県総合デザインセンター)

— メンター制度 —

現役デザイナーが相談に応じるメンター制度を取り入れます

<受入企業のメリット>

- ◎ デザイン人材の活用を実践的にトライアルできる機会となります。
- ◎ 企業課題に対するデザイン系学生の柔軟な発想に触れ、新たな視点を得ることができます。
- ◎ 即戦力のデザイン人材のリクルーティングにつなげることも可能です。
- ◎ 参加者公募時のメディアリリース等が企業PRになります。(2025年度実績：71媒体に掲載)

<受入企業の皆さまへのお願い>

企業説明、課題設定、プログラムの運営

企業説明会(オンライン)の内容と、参加者から提案いただく課題のテーマ設定、DAY2～4の具体的なプログラムづくりにご協力ください。デザインセンター及び事務局がサポートいたします。なお、DAY1とDAY5の合同プログラムは、デザインセンターが主導して行います。

参加者の交通宿泊費(半額補助)および必要な材料費などのご負担

参加者の県内までの交通費・宿泊費の半額を受入企業にてご負担ください(一人あたり3万円程度/実施後精算)。残りの半額は、富山県が負担します。なお、参加者の宿泊先(富山駅や高岡駅付近)から企業までの移動は、公共交通の状況により送迎等のご協力をお願いする場合があります。また、見学や製作体験、試作等で必要な材料費等の実費は企業にてご負担ください。

オンライン対応可能な環境のご用意

PC、インターネット接続、オンラインミーティング環境のご用意をお願いします。DAY3にメンタールーム(オンラインでメンターに相談するプログラム)の開設を予定しており、参加できるようご配慮をお願いいたします。

合同プログラムへのご参加

全参加者と企業が出席するプログラムとして、合同オリエンテーション(DAY1)、合同報告会(DAY5)を予定しています。ご担当者1名は現地参加をお願いいたします。

その他

※インターンシップではないため、取得した学生の個人情報の採用活動への活用はできません。なお当事業は、令和4年の三省合意「インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組の推進に当たっての基本的考え方」(文部科学省・厚生労働省・経済産業省)に基づき、本年度よりインターンシップとしての開催からキャリア教育プログラムとしての開催に移行しています。

※実施にあたり、参加者と機密保持や著作権帰属等に関する覚書の締結をお勧めします(参考雛形あり)。

※進捗管理と記録撮影のため、デザインセンター・事務局が企業内で活動中に訪問する場合があります。

メンターの紹介

江口 海里

デザイナー / ディレクター

大阪出身。工業製品、工芸品のデザインを基軸とし、はんこから船まで幅広く手掛ける。またそれらに付帯するブランディングワーク、また近年では企業 VI,CI など手掛ける。

日本インダストリアルデザイン協会 (JIDA) 正会員

DESIGN WEEKEND OSAKA 発起人、NEW NORMAL ボードメンバー WELD DESIGN STORE 店主



小山 裕介

プロダクトデザイナー

株式会社 torinoko 代表。無印良品で10年以上にわたり家具や日用品の商品開発に携わり、2019年に同社を設立。「見つめて 見つける ものづくり」をテーマに暮らしや技術の観察から、使う人と作る人の双方に寄り添うデザインを目指している。点図ポチ袋や「福缶」による復興支援、国産材の活用など、プロジェクトを通じて地域資源と社会をつなぐ活動に注力。現在は京都・東京の二拠点を中心に、商品企画からブランディングまで広く手がける。



福定 良佑

プロダクトデザイナー

1979年大阪府生まれ。金沢美術工芸大学卒業後、シャープ株式会社を経て、ミラノドムアカデミーを修了。同年より、ミラノを拠点とするデザイナーパトリア・ウルキオラのスタジオで経験を積む。2012年帰国後京都に FUKUSADA STUDIO を設立し、国内外の企業とのプロジェクトの実績がある。家具・インテリア製品などのデザインを手掛け、国際的なデザイン賞も多数受賞している。金沢美術工芸大学客員教授、京都市立芸術大学非常勤講師



福嶋 賢二

クリエイティブディレクター / デザイナー

滋賀県出身。クリエイティブスタジオ「株式会社ソルトコ」代表。大阪芸術大学卒業後、スウェーデンでのデザイン留学を経て、2018年に同社を設立。「デザインの力で企業の魅力を引き出し、成長させる」をビジョンに掲げ、これまでに100社を超える中小企業のブランド戦略やデザイン経営に携わる。工芸や日用品のデザインを数多く手掛け、グッドデザイン賞やiFデザイン賞など受賞歴多数。京都精華大学非常勤講師



岡 雄一郎

富山県総合デザインセンター / デザインディレクター

金沢美術工芸大学 工業デザイン専攻卒業。日本電気株式会社 (NEC) デザインセンター (1989~1997年)、アイシン精機株式会社 (1997~2016年) でデザイナー、ディレクターとして勤務。2016年デザイン&デザインコンサルタント会社 TUG DESIGN Inc. を設立。企画から製品デザイン、プロモーションまで総合的なデザインを手掛けている。

2017年4月より富山県総合デザインセンターのデザインディレクターとして従事。



お申し込み・お問い合わせ

「とやまデザイン・トライアル」
事務局：株式会社ソルトコ(委託先)
メール：tdt26@saltco.jp 担当：福嶋

主催：富山県総合デザインセンター
0766-62-0510 担当：堀越、堂本

受入企業申込締切

6月24日(水)

お申し込み多数の場合、業種や地域を考慮し
選考のうえ6月中に決定のご連絡をします。
恐れ入りますが予めご了承ください。

とやまデザイン・トライアル2026 「デザインワークショップ 事前説明会」開催のご案内

とやまデザイン・トライアル「デザインワークショップ」受入企業の募集にあたり、説明会を開催いたします。これまでの事業の取組みや成果を紹介し、今年度のワークショップの詳細と受け入れに必要な準備事項をご説明します。受け入れに関心のある企業の皆さまはお気軽にご参加ください。

※開催に先立ち受入企業にお申込みいただいた企業の皆さまもご参加ください。

日時：2026年 **6月4日**(木) 15:00~16:30

場所：富山県総合デザインセンター 2F クリエイティブ・サロン
(高岡市オフィスパーク5番地)

- 内容：○実績・成果のご紹介
○ケーススタディー
○今年度開催内容の詳細
○申込み方法と今後の手続きのご案内
○質疑応答

Zoomによるオンライン参加も可能です。ご希望の方にはURLをご案内いたします。

※記録・アーカイブ配信のため録画しますのでご了承ください。

【参加方法】

開催前日までに、右記QRからお申し込みください。

- ①参加代表者氏名 ②参加人数 ③参加方法(現地/Zoom) ④連絡先



事前説明会申込先

参考 | 2025年度 開催の様子

【DAY1】 合同オリエンテーション



初日は全員が集合し、事業説明や自己紹介、課題を共有後デザインセンターを見学。横の交流もまた大切な要素です。



高岡鑄物発祥の地・金屋町の散策や錫のアクセサリー作りを通じて富山の文化を体験しました。

※今年度も富山の文化やものづくりに理解を深めるプログラムを検討中

【DAY2～4】 企業毎の取り組み



2日目からはそれぞれの企業毎に職場見学や独自技術についての理解を深め、リサーチからアイデア出し、デザイン案の制作へと進めていきました。



滞在型という特徴を活かして、作業工程のひとつを実際に体験するプログラムを組み、素材や製品の特徴、技術をよく知った上でデザイン作業へ進むことも可能です。

【DAY5】 合同報告会



最終日は、参加者・企業が再び集合し、課題に対する提案をプレゼンテーションしていただきました。



企業やメンターから講評とアドバイスをいただき、全員で取組みの感想や気づきを共有しました。

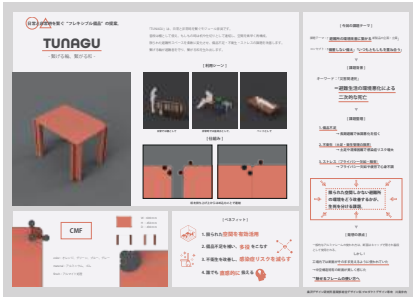
参考 | 2025年度 最終プレゼンシート

過去に実施した事業の詳細は、
特設サイトでご確認いただけます。
<https://www.toyamadesign-trial.net/designworkshop2025>



アルミファクトリー株式会社

テーマ:避難所の環境改善に繋がる新製品の企画・立案



TUNAGU -繋げる輪、繋がる和-
桑沢デザイン研究所 川島 宇内



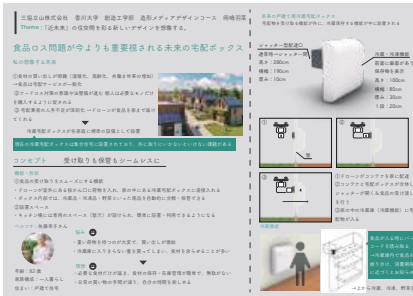
LIVANCE
香川大学 倉橋 芽生



こもれびアーチ
日本大学 小林 菜穂

三協立山株式会社

テーマ:近未来の住空間を彩る新しいデザインを想像する



食品ロス問題が今よりも重要視される未来の宅配ボックス
香川大学 岡嶋 羽菜



PORTPLACE
香川大学 高橋 悠一



宅配パートナーロボット ポストちゃん
日本大学 LANG JINGJING

株式会社タニハタ

テーマ:組子技術を活用した富裕層向け和風小物の開発



立山 手と心で触れる新しい組子のプロダクト
香川大学 辻元 えみり



組子グラススリーブ
桑沢デザイン研究所 服部 昂



半立体を用いた組子のお花
千葉大学大学院 吉森 日菜